

第44回 広島医療情報システム研究会

拝啓 時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り「第44回広島医療情報システム研究会」を開催することとなりました。
ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

謹白

令和元年

13:30~17:00

9月7日(土) 福山市民病院西館
1F ホールコア

当番世話人

済生会広島病院 山本修平
広島記念病院 加藤雅士

【プログラム】

総合司会：済生会広島病院 山本修平

<13:30~13:35>

「開会挨拶」

代表世話人 広島記念病院 加藤雅士

<13:35~14:05> 【メーカートピックス】

座長 広島記念病院 唯間和博

「情報の漏洩とその後、【閻魔帳】でできること」

株式会社ヒューマックス 桑野幹典

<14:05~14:35> 【会員報告】 座長

「院内でiPhoneを業務運用してみた」

呉共済病院 後藤 武

休憩〈15分〉

<14:50~15:50> 【シンポジウム】 座長 GEヘルスケアジャパン株式会社 大越 厚
「線量管理はどこまで準備が必要か？ ユーザーVSベンダー60分1本勝負」

日置一成(広島大学病院) 藤本健一郎(県立広島病院) 安成秀人(広島赤十字・原爆病院)
竹本弘一(広島市立広島市民病院) 唯間和博(広島記念病院) 中上康次(光仁会 梶川病院)
網代啓志(キヤノンメディカルシステム株式会社) 中島義耀(GEヘルスケアジャパン株式会社)
鳥羽輝久(バイエル薬品株式会社) 広藤喜章(株式会社セントメディカル・アソシエイツ)

休憩〈10分〉

<16:00~17:00> 【特別講演】 座長 広島記念病院 加藤雅士

「民間病院の私が医療情報にハマったワケ

～モニタ管理から始まった私の人生～

博愛病院 矢倉征道

「閉会挨拶」

次回当番世話人 日本鋼管福山病院 谷川公男

当日、会場内で小沢医科器械の【DICOMGATEWAY】と
株式会社 ヒューマックスの【閻魔帳】の機器展示を行います。

※以下の更新ポイントの対象となっています。(認定番号が必要です)

医療情報技師(19-066)1P 医用画像情報専門技師(K19-034)1P

医療画像情報精度管理士(イベント番号：3120)3.5P

※研究会参加費として1,000円徴収させていただきます(ただし学生は無料)。

研究会終了後、情報交換会を予定しております。(当研究会HPから事前申込が必要です)

主催：広島医療情報システム研究会

後援：広島県診療放射線技師会・日本放射線技術学会医療情報部会・日本医用画像管理学会